

ICT 教育 うえのはら

～上野原の GIGA スクール～

No. 10 令和3年8月

上野原市教育委員会学校教育課 Tel 62-3408

先生もがんばっています

夏休み中に研修を行いました

令和3年度の1学期は一人一台パソコンが貸与され、GIGA 授業開きを経ての活用と、あつという間の ICT 教育元年スタートでした。子どもたちが登校することのない夏休みに、一人一台パソコンを授業で活用するために、先生方が学んでいます。研修では、学校を会場に、教育委員会の ICT 支援員が訪問して校内研究会での説明があったり、ミライシードを提供しているベネッセの方を英語の研究会に招いてミライシードの授業活用を学んだりしました。



GIGAスクール構想について

GIGAスクール構想の実現

クラウドコンピューティングの活用による一人一台の実現～

2019年12月5日に閣議決定された「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」における「Society5.0時代を担う人材投資、子育てしやすい生活環境の整備」の項目で、次のように示されました。

国の将来は何よりも人材にかかっている。初等中等教育において、Society 5.0という新たな時代を担う人材の教育や、特別な支援を必要とするなどの多様な子供たちを誰一人取り残すことのない一人一人に応じた個別最適化学習にふさわしい環境を速やかに整備するため、学校における高速大容量のネットワーク環境(校内LAN)の整備を推進するとともに、特に、義務教育段階において、令和5年度までに、全学年の児童生徒一人一

(裏面へ続きます。)

感染症拡大防止のために…

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う山梨県知事からの要請を受け、上野原市内小・中学校は、全員が登校しての授業は控え、一人一台端末を活用したオンラインによる自宅での学習を行うことになりました。オンラインによる学習は、8月30日(月曜日)～9月3日(金曜日)までになります。

7月にパソコン持ち帰りの試行がありましたが、今回は8月27日に持ち帰り9月6日までの間の持ち帰りになりますので、以前お伝えした健康面や使い方に留意してください。

- 目を画面か 30 cm以上離す
- 30分に1回は遠くを見る
- 画面の明るさを調整する
- 寝る1時間前から機器の利用を控える
- 学校で配布された端末は学習目的だけに使う



また、一人一台端末を家に持ち帰り学習に活用していただくための上野原市の制度(学習用情報通信環境整備費補助金交付要綱、学習用情報通信機器貸与実施要綱等)の活用もご検討ください。

タブレットを使うときの5つのやくそく

- タブレットを使うときは姿勢よくしよう
 - タブレットを見るときは、目から30cm以上はなして見よう。
- 30分に1回はタブレットから目をはなそう
 - 30分に1回はタブレットの画面から目をはなして、20秒以上、遠くを見よう。
- ねる前はタブレットを使わないようにしましょう
 - ぐっすりねるために、ねる1時間前からはデジタル機器を使わないようにしましょう。
- 自分の目を大切にしよう
 - 時間を決めて遠くを見たり、目がかわかないようにまばたきをしたりして、自分の目を大切にしよう。
- ルールを守って使おう
 - 1分使ったら1回休む、学校のタブレットはべんきょうに關係のないことに使わないなど、学校やおうちのルールを守って使おう。

※補助制度および申請様式のお知らせのあるホームページ

<https://www.city.uenohara.yamanashi.jp/gyousei/docs/giga-school.html>

上野原市 GIGA スクール構想

検索



- [一人一台パソコン活用に向けたリーフレット \(PDF 3.28MB\)](#)

補助制度

要綱	申請様式
学習用情報通信環境整備費補助金交付要綱 (PDF 65.9KB)	申請書 (DOCX 13.8KB)
学習用情報通信機器貸与実施要綱 (PDF 70KB)	申請書 (DOCX 11.2KB)
学習用情報通信費補助金交付要綱 (PDF 54.1KB)	申請書 (DOCX 13.9KB)